

天彦産業

特殊鋼流通の天彦

産業（本社・大阪市住之江区、社長・樋口友夫氏）は、『てんひこ』130周年記念誌』（B5判、全210ページ）Ⅱ写真Ⅱと題する社史をこのほど発刊した。

同社の前身は1875（明8）年に創業した前挽鋸製造・販売の天彦商店。戦後の47年に鋼材の販売も開始し、67年には鋸のは

本



は鋸の67年に始し、67年には鋸のは

生産部門を廃止、現社名に改称し本格的に特殊鋼の販売を始めた。

創業130周年記念誌発刊

「伝統の上に革新を」（樋口社長）

同社は123周年となる99年にも社史を発刊し創業以来の歴史をまとめただけに、今回は130周

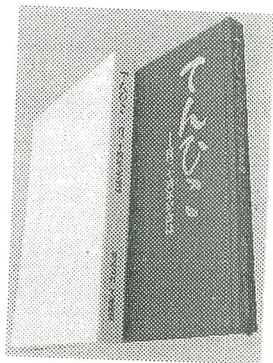
紹介している。2部に分かれる取引先との座談会では、野水鋼鉄の再建や宮田鋼商店との合併、現在

年行事や取引先・商工会議所関係者の座談会などを豊富な写真を織り交ぜながら

となるエピソードが関係者の口から語られている。

また社員教育に力を入れていた同社の社内各種委員会の活動も紹介。将来を担う中堅・若手社員の座談会も盛り込まれている。

巻頭の挨拶で樋口克彦会長は「今一度立ち止まって歴史を振り返ってみることに『伝統の上に革新を』という未来へのヒントを見出せることになるかもしれない」としている。



併、現在本社のある大阪南港鉄鋼流通協同組合への移転など同社の節目